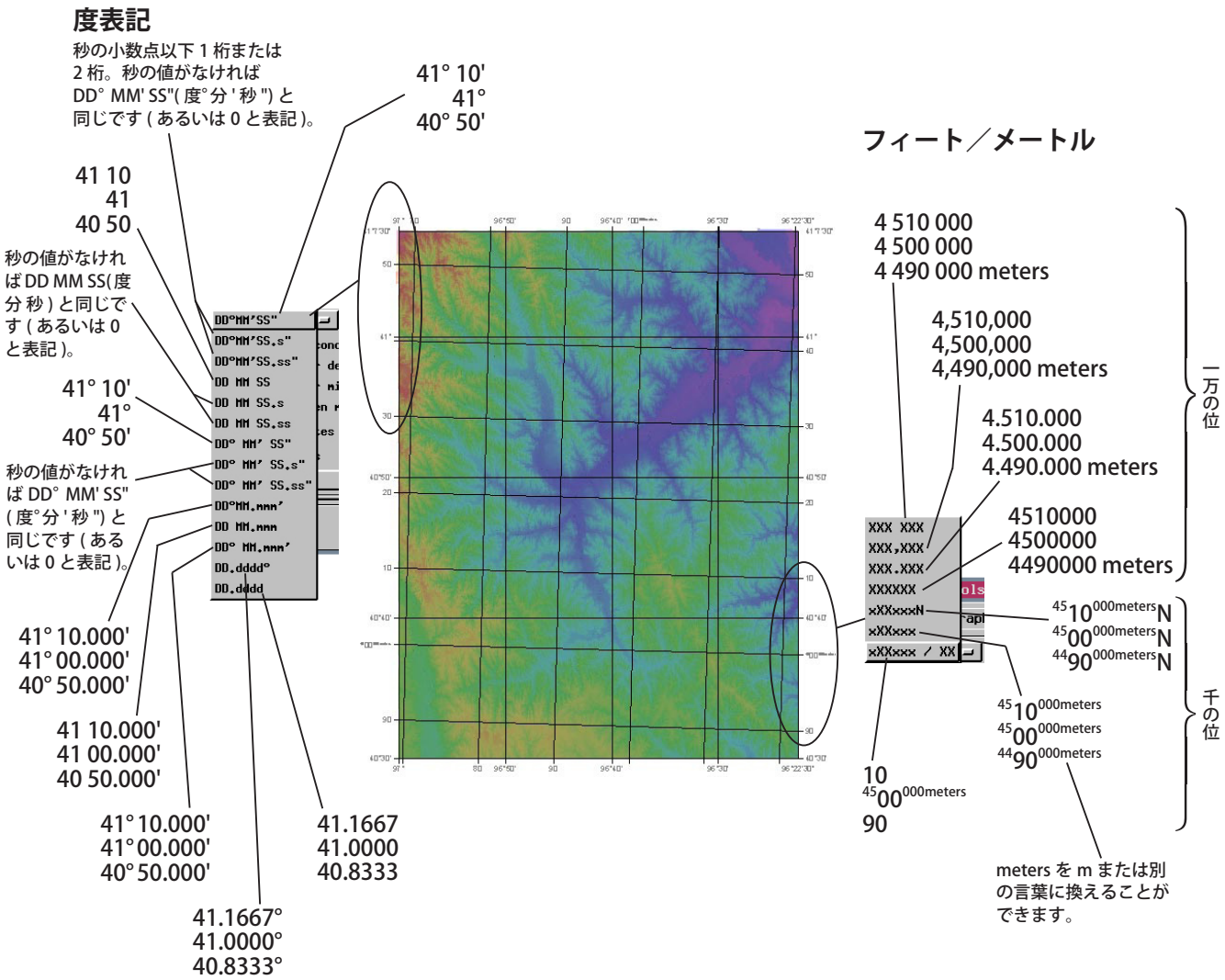
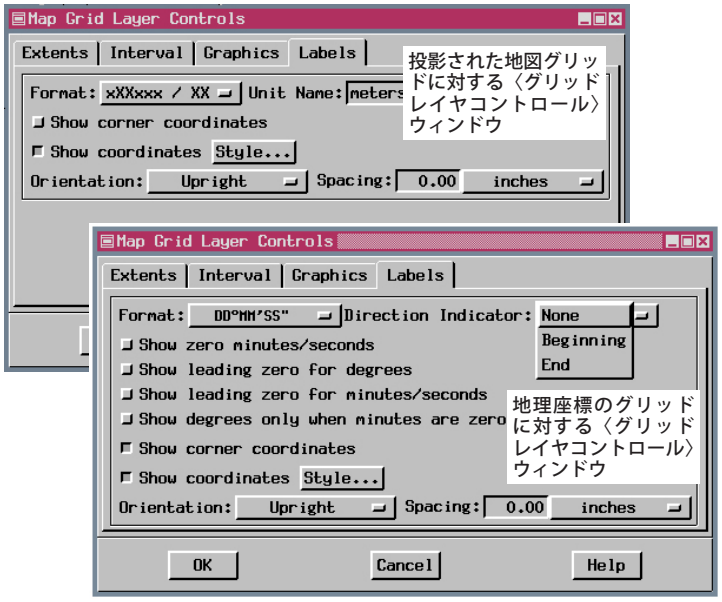
地図グリッドのラベル表記オプション

地図グリッドの数値表示形式が拡充されました。分だけを表示するオプション (度がちょうどの場合を除く) と 1 万および千の位のみを表示するオプションがこのたび加わりました。「間隔 (Spacing)」フィールドも追加され、ラベルをティックマーク (目盛) から少し離して表示することができます。





普通、画像の範囲は地図グリッドの間隔とちょうど合うことはないのですが、全範囲を地図に表記したい時があります。[隅の座標を表示する (Show corner coordinates)] オプションを使うと地図グリッドの四隅の座標を表示します。地図グリッドの角に、別の投影法の座標で地図グリッドを表示することもできます。グリッド表記が重なる場合は片方のラベルは表示されません。希望する単位名も入力でき、単位は任意の言語で表示できます。

地図グリッドに緯度経度座標を使う場合は、上の図で示したもの以上に多くの表記方法があります。上の図の各表記形式の分や秒に 0 を入れることができます。度や分 / 秒の後に 0 を入れることもできます。分が 0 の時は度のみを表示することもできます。N、S、E、W の方角を表示することもできます。上に示した例ではこのオプションは使用していません。